

# ACA 事務局通信 197 (2020年8月号)

2020年7月31日発行

(グループ内でコピー・閲覧して下さい)

はじめに ACA ではグループ全体に関係するサービス(全体サービスまたはジェネラルサービスと呼んでいます)の仕事はACA事務局が担っています。事務局は1ヶ月に一度事務局会議を開いて、事務的な事柄(書籍の配布、文献の作成、ホームページによる広報など)を処理しています。

☆ 7月の事務局会議 7月19日(日)13時から川崎市多摩市民館において第251回ACA事務局会議が開催されました。新型コロナ・ウィルスの流行再燃が懸念される中でしたが、8のグループと事務局から18人の仲間が参加しました。この会議で報告されたこと、話し合われたことについて報告します。

(1) (委員会からの報告)各地でのミーティング再開に伴いグループから事務局への文献の注文が増えています。文献委員会から、この一カ月は10のグループに文献を送ったとの報告がありました。ミーティングの変更は依然として多く、広報委員会からこの一カ月に46件の連絡・問い合わせがあったとの報告がありました。文集委員会からは、2020文集専用のアドレス(20ybook@aca-japan.org)は例年にならぬ6月いっぱい閉鎖したとの報告がありました。他の委員会からの報告では特記事項はありませんでした。

(2) (サービス会議の中止)例年6月初旬に開催されるACAサービス会議について、今年はコロナウィルスの影響で中止(または延期)とすることを、5月号の事務局通信でお伝えしました。その後、時期を代えて何らかの形で実施できないか模索していたのですが、最終的にコロナウィルス流行の現況から今年度の開催は見送ることとしました。

(3) (決算・予算の承認)例年はACA全体に関わる議案についてはACAサービス会議で議論承認を得ていますが、今年度はこの手続きを行うことが出来ません。予定されていた議案のうち会計関係(2019年度決算・2020年度予算)については各グループの了承を頂きたく、4月末に資料をお送りしたことにより承認を得たとさせて頂きたいということに決まりました。詳しくは「グループへのお知らせ・お願い」の記事をご覧ください。

(4) (「ミーティングの恵み」原稿募集)3月、5月に引き続き、「ミーティングの恵み」の原稿を募集することが決まりました。「メンバーへのお知らせ・お願い、『ミーティングの恵み』原稿募集」の記事をご覧ください。

(5) (2020ステップセミナーの中止、「12ステップにとりかかる20」の発行)2020年3月1日に開催予定であったACA第12回ステップセミナーは、コロナウィルスの影響で直前に

中止（または延期）となりました。ステップセミナーについても延期して開催することを追求していたのですが今年度の開催は見送ることとしました。しかし、予定されていたスピーカーの方たちに原稿をお願いして、冊子「12のステップにとりかかる20」を発行することが決まりました。

(6) (オンラインの全国的な催しについて) ACAの全国的な催しについて、コロナウィルスの流行状況から、当分の間開催は困難だと考えられます。そこで、セミナー等をオンラインで行えないか検討することにして、そのための準備委員会を立ち上げることにしました。

### ☆催しの報告

○ **ACA 第39回東日本グループ代表者会議** 表記の会議が2020年7月23日(木・祝)午後1時から川崎市高津市民館にて開催されました。8グループから10名の仲間が参加し、グループからの報告や係りの改選などを行いました。コロナウィルス流行の影響で4月に予定されていた前回の会議は中止となり約半年ぶりの開催でした。グループからの報告では会場が使えなかった時期の対応、制限付きで使えるようになってからの問題点などが報告され、分かち合われました。次回ACA第40回東日本グループ代表者会議は2020年9月6日(日)に埼玉地方にて開催の予定です。

☆**献金報告** 2020年6月のグループからの献金は10,000円(クローバー町田グループ)、個人献金は30,000円(1件)でした。

☆**次回の事務局会議** 2020年8月の事務局会議は8月16日(日)13時から多摩市民館(小田急線「向ヶ丘遊園」5分)で開催される予定です。どうぞご参加下さい。

☆**原稿募集** 「回復の休日」(ユーモア)、「ハイヤーパワーのおとなうところ」(ミーティング場の写真)、「グループからの報告」などの原稿やイラストを募集しています。事務局までお送り下さい。

貴グループの皆様方の上に、ハイヤーパワーの恵みが今日も豊かにありますように。

ACA事務局 〒214-8691 登戸郵便局 私書箱12号 [contact@aca-japan.org](mailto:contact@aca-japan.org)



## [グループへのお知らせ・お願い (決算・予算の承認について)]

2020年度サービス会議は開催しないことが決まりました。サービス会議で予定されていた議題については、2020年4月に「各グループで検討され、ご質問・ご意見等ありましたらどうぞお寄せください」との但し書きのもとに資料をお送りしています(事務局通信 194 2020年5月号)。これについて特にご意見は寄せられませんでしたので、会計関係につきましては「書面による会議により承認された」とさせて頂きたいと思っております。念のため会計関係資料はもう一度各グループに「事務局通信別紙」としてお送りします。異議等がありましたら、8月末日までに事務局までお寄せください。

なお予算案につきましては、コロナウィルスの流行という予期しない事態がありましたので大きな変更が見込まれます。しかしどのような変化があるかということは今の時点でも予測できませんので、予算案としては当初案の通りとさせて頂き、変化に応じて適宜対応し、後日しかるべき機会に報告させて頂きたいと思っております。

## [メンバーへのお知らせ・お願い]

### ◇ ACA 文献のお勧め(一部修正の上再掲)

コロナ・ウィルス流行の影響でいくつかのグループではまだミーティングが通常通りの形では再開できない状況が続いています。このような時こそ、わたしたちが毎年作っている「紙上でのミーティング」である周年文集や、またその他のACAの文献を読み返す機会なのではないでしょうか。どうぞ文集や文献を読み返してみましよう。

ミーティングが通常通りには開かれていない状況では、お手持ちでない文献のミーティング場での入手も難しいかと思っております。今回、このような状況にかんがみて、いつも受け付けている文集および20周年報告集とともに、ACAの小冊子(「12ステップにとりかかる08-19」、「12の伝統に導かれて10-19」、「ハイヤーパワー」、「安全性」、「スポンサーシップ」)についてもメンバー個人からの注文も受け付けます。どうぞ [book@aca-japan.org](mailto:book@aca-japan.org) までご連絡ください。

\*文集は2006~2015(2007, 8, 13は絶版)は200円、2016~2020は400円、20周年報告集は800円でお分けしています。

\*小冊子(無料)につきましては、部数に限りがありますので、在庫切れとなった場合はご容赦ください。

\*文集、報告集、無料文献とも、当分の間送料は無料とさせていただきます。ご注文の際に郵送宛先に加えてホームグループ名もお書き添え下さい。

## ◇ 「ミーティングの恵み（あらためて分かった有難さ）」原稿募集

コロナ・ウィルス流行という事態の中で、3月には「ミーティングの恵み（会場変更に際しての分かち合い）」と題して、5月には「ミーティングの恵み（困難の中の平安）」と題して、メンバーの分かち合いの文章を募集し、事務局通信に掲載しました。ところがウィルス流行はまだ収束には至らないようです。当たり前のように開かれていたミーティングが開けない、あるいは通常通りには開られないというときに、改めてミーティングの効用、ありがたさを感じたという仲間の声もしばしば耳にします。今回更に「ミーティングの恵み（あらためて分かった有難さ）」と題して原稿を募集します。どうぞ、紙上での分かち合いということも兼ねて、原稿をお寄せください。

原稿はグループ名、名前（ミーティングで使っている名前）を明記し、  
contact@aca-japan.org までメールでお送りください。

なお、すでに記載された原稿にならない、事務局通信上に掲載する名前は、例えば「東京 A」のようにさせていただきます。

### ミーティングの恵み（あらためて分かった有難さ）

「ミーティングの恵み」について7月19日までに仲間から寄せられた原稿を掲載します。

事務局通信の6月号に、以前私の書いた原稿と思われる内容の記事から力をもらっているという内容の記事を書いてくれた仲間がいました。

物事の本質にフォーカスして、シンプルにするという、以前私が書いたはずの内容のことがたった今できていない現実に気付きハッと、ステップに立ち返りました。

私はしんどくなると、とりわけ何人かのステップミーティングで出逢った仲間の分かち合いを詳細に思い出します。

悔しさや苛立ちやそういうものを正直に話してくれた仲間の分かち合いが、それでも回復を諦めない仲間の姿勢が、何年か経った今も私を正気にしてくれます。

一方的に誰かが誰にとかじゃなく、知らない間にお互いがお互いをいろいろな形で助けている ACA の姿勢は素敵だなと思います。

(島根 M)